

## 道路クリーン作戦 に1798人参加

群馬建協

群馬県建設業協会（青柳剛会長）は5月30日、「ごみゼロの日」にあわせて、県内各地で「道路クリーン作戦」を実施した。今回で35回目の開催となり、県内12支部から計1798人が参加した。車両507台が出動し、不燃物3731・1キ、可燃物6096・2キなどのごみを回収した。写真。

女性で組織する「環境すみずみパトロール隊」（GKG



「ぐんケンガール」は、今回の活動で12支部129人が参加した。新災害情報共有システム「ぐんケン見張るくん」の操作訓練も行った。

群建協

## 県内全域で道路クリーン作戦

群馬県建設業協会（青柳剛会長）は30日、県内全域で道路クリーン作戦を行った。12支部の会員企業から約1800人が参加し、国道から県道、市町村道までごみ拾いやカーブミラー清掃を行った。

道路クリーン作戦は、「自分たちで作った道を美しく」の思いと、恵まれた観光資源県としての美化保持の一助から、会員が一斉に愛護作業を展開することにより、日ごろの感謝などを表すもの。

## 約1800人参加し清掃活動



今回は1798人、車員でつくる環境すみずみ両500台が参加。道路パトロール隊（GKG）の周囲に落ちているごみも131人が出動。女性の収集、路面やカーブミラーの清掃、草刈りなど開した。

行った。また、女性社  
収集したごみは、不燃物と可燃物を合わせて1万1570・3kgにのぼった。このほか、カーブミラー清掃3505基、歩道清掃5km、通学路の草刈り1・3kmなどの作業が行われた。

加盟企業の1800人  
道路を一齐清掃

県建設業協会

県建設業協会（青柳剛会長）は30日、県内各地の12支部が一齐に道路清掃を行う「道路クリーン作戦」を実施した。加盟企業の従業員ら約1800人がごみ拾いやカーブミラーの清掃に汗を流した。

「ごみゼロの日」の5月30日に合わせて毎年実施し、35回目。各支部で出動式を行った後、参加者は作業車に分乗して現場に向かっ



道端に落ちているごみを拾う参加者

た。女性で構成する「環境すみずみパトロール隊」も参加した。国道や県道など総延

長2571キロで作業し、可燃物6096袋、不燃物3731袋を集めた。